

1 競技委員会

①競技日程

9月25日（土）		9月26日（日）	
教員集合・受付	8：20	教員集合・ミーティング*	8：45
開館	8：30	開館	9：00
コート設営	8：30	諸注意	9：15
監督ミーティング	9：10	設定練習（第2試合）	9：25～9：45
諸注意	9：25	設定練習（第1試合）	9：45～10：05
設定練習（第2試合）	9：35～9：55	コートチェック	10：05
設定練習（第1試合）	9：55～10：15	第1試合プロトコール	10：09
コートチェック	10：15	競技開始	10：20
第1試合プロトコール	10：19	第2試合 競技開始	11：50
競技開始	10：30	昼食休憩	30分間
第2試合 競技開始	12：00	第3試合 競技開始	13：50
昼食休憩	30分間	第4試合 競技開始	15：20
第3試合 競技開始	14：00		
第4試合 競技開始	15：30		

- ・試合の進行状況によっては、競技開始時間を早める場合があります。
- ・受付時に、メンバー表3枚、エントリー変更届、健康状況調査、学校同行者体調記録表、体調チェックシートを提出してください。
(エントリー変更届は、変更がなくても提出してください。外部コーチがある場合も提出してください。)
- ※エントリー変更届は、2日目は必要ありません。

②競技・審判上の確認

令和3年度 備前東地区秋季総合体育大会（バレーボール競技）について

抽選方法

以下の手順で抽選を行う。

- ①申込提出の受付順に予備抽選を行う。
 - 1) データ送信の受付
 - 2) 監督会議での受付
- ②欠席による代理抽選の場合は、予備抽選を最後に行う。
- ③本抽選を行う。

競技方法

- 本大会は参加申込のあった7チームで行い、優勝決定戦まで行う。表彰は第3位までとする（第3位は2チーム）。
- 本大会は令和3年度岡山県中学校秋季体育大会の予選を兼ね、上位2チームが出場権を得る。その2チームは県大会の組合せの際に、別ブロックに振り分けられる。
- 監督ミーティングの時点で、チームが不完全な状態にあり、やむを得ず試合ができない場合は棄権とみなし、不戦敗とする。グループ戦のチームは、同じグループの残りのチームで試合を行うこととする。
- グループ戦の順位は勝敗によって決定するが、勝敗が並んだ場合は、①セット率（得セット÷失セット），②得点率（得点÷失点），③得失点差の順に決定する。それでも決定しない場合は抽選によって決定する。
- グループ戦のチームは、順位により各チームが決勝トーナメントに振り分けられる。

＜ 競技上の確認 ＞

(2021_備前東地区秋季総体用)

1. 本大会は、2020 年度（財）日本バレーボール協会 6 人制バレーボール競技規則および本大会特別ルールによる。サービスの時、監督はベンチに座っておく。ラリー中はベンチに座っておくことが望ましい。
2. リベロプレーヤーは 2 人まで登録できるが、必ず色違い（対照的）のユニフォーム又は色違いの L マーク入りのゼッケンを着用すること。（ただし、リベロプレーヤーは 2 人同時にプレーすることはできない。）リベロプレーヤーの登録は試合ごとにトスの際、監督が主審に申し出てメンバー表の背番号の横に L と記入する。
3. 設定時間に余裕がある場合は、試合の開始を繰り上げて行う場合がある。設定時間を超過した場合、両コートの試合が終わってから、試合間は 10 分とする。試合が連続する場合は 15 分間空ける。
4. 選手変更は、「エントリー変更届」に記載し、1 日目の受付時に本部へ提出する。（背番号・氏名の変更に限らず、プログラムに記載されている氏名の誤りの場合も提出。）
5. 競技開始後 15 分たってもチームがそろわない場合は棄権とみなす。
6. プロトコールから試合終了までは、ベンチ、及びフロアには有効にエントリーされた監督・コーチ・マネージャー・選手以外は入れない。
7. 監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを左胸部に付ける。
8. 汗でコートが濡れた場合は、コート内の選手が雑巾を準備しておき、速やかに拭く。主審から指示があった場合はモップを入れてもよいが、コート内の選手で拭く。
9. 開館後・試合間・昼食休憩中のフロアを使用した練習は行わない。試合間のコートを利用した練習については、競技開始 20 分前からプロトコールまでの間可能とする。試合時間が設定されているため、ネットを利用した練習を認める。
10. ベンチに必要な飲料水（口をつけて飲めるものに限る）・救急用具・タオル・ボール以外の物品の持ち込みは禁止する。
11. 各セット 13 点になった時点で、水分補給のためのテクニカルタイムアウト(30 秒)を設ける。控え選手はベンチに座ったまま給水をする。
12. ネット下に進入防止バンドを設置して試合を行う。
13. 点数が 30-30 に達したとき、給水のためのタイムアウト（30 秒）を設ける。その後は 10 点刻みで設ける。
14. 控え選手はベンチに座っておく。飲料水等は椅子の横に置いておく。
15. ビデオ撮影は、各校の顧問が管理し、試合に影響が出ない場所での撮影を許可する。ただし、撮影機器の破損、トラブルに対して、事務局は責任を負わない。
16. 控え選手、登録外の生徒の応援は、拍手のみとする。ギャラリーにいる生徒は、椅子 1 つ分空けて、着席したまま応援をする。
17. 靴下は、くるぶしが隠れるものを着用すること。

18. 試合で使用するボールを、各チーム1球ずつ持ち寄る。各試合のプロトコールの際にキャプテンがボールを持参する。